

もっと
手取りを
増やす。



国民民主 公認候補

堤 じゅん太

三つの柱

生活を支える！

● 現役世代の社会保険料負担を軽減
● 年少扶養控除を復活
● 孤立する独居高齢者支援

安全を守る！

● スパイ活動防止法に向けた対策強化
● 踏み込んだ経済安全保障の議論
● 里山保安による災害対策・水源涵養・人獣境界

次世代につなぐ！

● プログラミング教育等デジタル人財の育成
● ヤングケアラー支援
● 男性の不妊治療の普及啓発と促進

じゅん太

【プロフィール】

- '78年(昭和53年)6月生まれ、47歳。京都大学卒業。サラリーマンを経て、'09年長岡京市議会議員に初当選。(2回当選)超党派の議員で作る、関西若手議員の会の京都府担当副会長としても活動。'15年京都府議会議員に初当選。(2期務める)
- 地域活動／乙訓青年会議所
- 座右の銘／一燈照隅 万燈照国
- 趣味／茶道、トレッキング、料理

物価高、国民の悲鳴に耳を傾けよ！

給付金などの物価高対策は対症療法 根本治療は行き過ぎた円安の是正 円安の是正には金利の正常化が必要

細川政権、民主党政権の約4年を除く、自民政権下の「失われた30年」の間に、欧米豪先進国は2倍から4倍も豊かになっていますが日本は横ばいのまま、国民の豊かさを示す「1人当たり名目GDP」に至っては、日本はアジアの盟主どころか、今や、シンガポール、カタール、香港、韓国、台湾よりも低い世界40位と、国力は衰え、国民は貧しくなっています。

国民生活と事業活動に必要なエネルギー資源や食料などを輸入する日本は、過度な円安が対外購買力を低下させ、輸入物価の高騰を招き、国民生活を物価高で苦しめます。このことは、対外購買力を考慮した米国ドルベースの日本のGDPを見た場合、2012年(民主党政権時)の6.3兆ドルから、円安が進む2024年は4.0兆ドルと、何と2.3兆ドルも減少していることから明らかです。

現在の物価高の6割は輸入物価高騰が原因だとの調査・分析があります。その輸入物価高騰の最大の原因は行き過ぎた円安です。この円安を抑制し、(行き過ぎではない)円高にしていくことが物価高対策の根本治療であり本丸です。円高基調にするためには金利の正常化(利上げ)が必要です。

金利の正常化は、2200兆円といわれる国内金融資産(その内、流動性の高い金融資産は1200兆円)に金利収益をもたらします。統計上金融資産の63.5%を60歳以上の家庭が保有しており、その平均貯蓄額は2203万円(2019年データ)です。仮に2000万円に3%の金利収入があれば、年間60万円、月々5万円の金利収入となり、これは月々の年金額が5万円アップするのと同じです。

金融資産を持たざる高齢者向けの生活支援財源は、現役世代に負担をかけないよう、この持てる高齢者が得る金利収入の分離課税分を充てることを検討すべきです。また、住宅ローン金利が上昇しますので、住宅ローン減税が必要です。

吉良州司

吉良州司プロフィール

1958年～大分県生、大分市立津留小学校入学、大分市立城東中学校卒業
1976年 大分舞鶴高校卒業
1980年 東京大学法学部・第III類(政治コース)卒業
1980年～2002年 総合商社日商岩井に22年間勤務。人事部、ブラジル留学、大分県庁出向、電力プロジェクト部、ニューヨーク店(5年半)、帰国後医療システム部課長
2003年 4月大分県知事選惜敗 11月衆院選・無所属で初当選後3期連続小選挙区当選
2009年～外務副大臣、外務大臣政務官、衆議院拉致問題特別委員長、民主党政調会・外務部門長・防衛部門長等歴任
2014年～外務委員、経済産業委員、文部科学委員、科学技術特別委員等
2024年～小選挙区当選後、自民党に勝った無所属議員との「有志の会」代表に
初当選以降 小選挙区6回当選、九州比例区1回当選 現在7期目



各論と詳細は吉良州司のHPへ
<https://kirashuji.com>

吉良州司の理念と基本政策

- 「生活者主権の国創り」「将来世代優先の政治」「国民一人ひとりの幸せ感を追求する政治」
 - 自民党の「業界優先政治」から、「生活者主権政治」へと大転換。物価高対策にも資する
 - 子どもへの投資、大胆な子育て家計支援。政策判断は常に将来世代のためになるかを基準
 - 自民党の表面的「経済成長至上主義」から「国民一人ひとりの幸せ感を追求する政治」へ人口減少が進む中、マクロ経済数字拡大には限界があり、国民、将来世代一人ひとりの豊かさ、幸せ感を追求
- 国民の命と健康と生活を最重視する政治
パンデミック時、災害時など危機に強い医療制度構築、緊急時に困窮する国民と事業者への支援の強化・迅速化
- 幼児教育、学校教育、社会人の学び直しなど、生涯を通じた教育の充実と人材育成
- 地方の元気で、真に豊かな日本を創る
地域・地方が主役の国創り。国の権限、財源、一部課税権、生活分野の法律制定権を地域・地方に移譲
- 5つの安全保障の確立(国防、エネルギー安全保障、食料安全保障、命と健康、防災)
- 国際協調主義と独立自尊主義を共生させる現実的外交
- 生活者目線の物価高対策。家計所得を最大化し、個人消費を増大させての成長経済
金利や量的緩和の適正化など生活者優先の経済・金融政策。賃金上昇と物価高対策で可処分所得拡大
- ものづくり重視、資源小国日本の厳しさを直視した現実的産業政策とエネルギー政策
- 科学技術立国(基礎研究投資、宇宙・環境・生命科学分野等の振興、核融合発電推進)
科学技術力で新規分野開拓と既存産業の振興と国際競争力向上。ノーベル賞を狙える研究者育成
- 誰もが、何度失敗しても何度でもやり直せる活力ある社会の実現
厚いセーフティネット構築を含む社会保障の充実。特に失業時の生活保障と学び直し支援の強化



吉良州司
無所属

比例代表は
日本共産党

日本共産党

暮らし
人権

平和
まもり

ブレない

日本共産党

チェンジ 4

安心、安全、持続可能な社会を
☆伊方原発の再稼働反対、原発ゼロ
☆再エネ、省エネの普及で、地球温暖化
☆コメの生産と備蓄量を拡大

チェンジ 3

ジェンダー平等をすすめる、1人ひとりの人権、生き方と尊厳を尊重する政治に
☆なくそう男女の賃金格差
☆選択制夫婦別姓は今すぐ実現を
☆差別とヘイト、分断ある政治を許しません

チェンジ 2

アメリカ・トランプ追従の大軍拡ではなく、9条いかにす平和外交を
☆数戸への長射程ミサイル保管庫NO
☆日本も核兵器禁止条約に参加を
☆集団的自衛権行使容認の閣議決定と安保法制廃止

チェンジ 1

物価高から暮らしを守り、家計を応援
☆中小企業への手厚い支援で、最低賃金1500円に引き上げを後押し
☆賃上げと一体で週35時間労働制へ、ストップサービス残業
☆消費税率廃止をめざし、ただちに5%に減税、インボイス廃止
☆「医療費4兆円削減」をやめさせ、医療・介護の危機打開
☆財源は、大企業や富裕層に応分の負担を求め「タックス・ザ・リッチ!」、軍事費の削減によって確保

山下かいの4つのチェンジ

「大株主・大企業応援の政治から、国民の暮らし第一の政治」「力の支配をふりかざす、アメリカ言いなりをやめ、外交で平和つくる日本」をめざしがんばります。

山下かい 略歴

◎日本共産党大分県書記長
(家族) 妻と長女と3人暮らし
(趣味) 山登り(祖母山、傾山が好きです)

山下かい選挙事務所

大分市古ヶ鶴1-4-20
電話097-558-1627

詳細はホームページ

日本共産党 検索 <http://www.jcp.or.jp/>



日本共産党
山下かい



“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする

の柱

～経済・産業・移民～

1

“集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2

日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

3

現場の人が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2 日本人を守り抜く

の柱

～食と健康・一次産業・エネルギー～

4

食は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5

エネルギーと資源確保が **生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6

安心医療で **健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む

の柱

～教育・人づくり・国家観～

7

子ども一人につき月10万円
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。

8

受験戦争からの解放
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9

日本はみんなの家
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は **参政党**

とお書きください。

参政党の政策は ▶
こちらの特設サイトから！



野中しんすけ プロフィール 大分県大分市出身、39歳、看護師、YouTuber。看護師として働く中、コロナ禍で日本の政治のおかしさに気づく。2022年に参政党と出会い、参政党大分県連会長に就任。前回の参議院選挙で「減税」や「移民問題」を訴え、県民の皆さまから10万6686票いただいたが、引き続き県民皆さまの民意を反映させるべく出馬を決意。



野中しんすけ
参政党公認

日本へ。豊かで強い



責任ある積極財政で、豊かで強い日本へ。

「明日は今日よりも良くなる」。

未来への希望を抱き、安心して暮らしていける日本を、
子どもたちに手渡していきます。

まずは生活！

～物価高を乗り越える経済対策

- **減税で国民の財布を守る**
「働いても働いても、税金と社会保険料に給料を取られる」構造を打破します。
- **物価高対策と光熱費削減**
再エネ賦課金の見直しと、現実的なエネルギー供給体制の構築で光熱費を下げ、家計と中小企業の経営を守ります。
- **安心できる医療・福祉の堅持**
経済を強くして税収を増やし、本当に困っている人に手厚い医療・介護が届く制度を堅持します。

安心して暮らせる安全保障！

～日本を守り抜く

- **「秩序ある外国人政策」と国土の保全**
「日本の税金は、日本国民のために最優先で使う」。この原則を徹底します。地域の水源や衛生環境・文化伝統を守るため、土葬墓地の安易な建設や、無秩序な土地買収を規制します。郷に入っては郷に従う、秩序ある共生を目指します。

えとう博昭(ひろあき) プロフィール

1979年11月25日生、大分市立住吉小学校、大分市立碩田中学校、大分県立大分上野丘高校、慶應義塾大学商学部卒業、三菱重工業株式会社(2014年5月退社)、大分県議会議員2期(2015年～2023年)、大分市西鶴崎在住【家族】妻・長男・次男・長女・三男【趣味】ジョギング/子どもと将棋【好きな食べ物】シュークリーム(実は甘党です)

未来への投資！

～責任ある積極財政で日本成長

- **人づくりこそ国づくり**
子供たちの教育環境に徹底投資します。また、地域医療・福祉を支える職種の給与アップを、国の「投資」として実行します。
- **東九州新幹線・豊予海峡ルート**の早期実現
単なる移動手段ではなく、大分を大きく発展させるための「成長エンジン」を作ります。大分での生活をもっと便利に、多くのビジネスチャンスを生み出していきます。
- **農林水産業を「成長産業」へ**
スマート農業・林業・水産業を推進。【儲かる第一次産業】へ転換させ、食料生産の現場を次世代に繋ぎます。
- **経済安全保障／食料安全保障／エネルギー安全保障の強化**
特定の国に頼らないサプライチェーンの再構築を進めます。食料自給率を高めると共に、輸入に頼るエネルギーの調達先の分散や安定確保に努めます。
- **憲法改正／スパイ防止法の制定**
自衛隊を明記する憲法改正を推進します。防衛機密や技術の流出を防ぐスパイ防止法の制定に取り組みます。



えとう博昭
自民党公認

衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査



投票日は **2月8日(日)**